

若林元典先生を送る

安藤 喜久雄

先生はこの3月末日で本学の規定により定年退職されることになった。真に残念であるが、決りであるので惜みながらも先生をお送りせざるをえない。先生は下記の通り本学に赴任されたのが昭和48年4月であるから、この3月で丸13年間本学に奉職されたことになる。

先生は学校図書館学の権威者であることは、下記の通り数々の業績を残されていることから理解されるだろう。また、学校図書館協議会の組織化、法制化に尽力され、文字通り学校図書館発展のために心血を注がれたといってよい。

先生は本学に着任されてから、本学に設置されている図書館学の講座を担当されてきたが、昭和50年以降本学図書館の副館長（昭和53年1月まで）、同館長（昭和53年1月～同55年1月）として大学図書館運営の責任者の重責を負わされた。この間、図書館運営の円滑化に腐心されるとともに、洋書分類法の変更（KDCよりDDCに）を企画し、その実現に貢献された。その後、昭和58年2月より駒沢大学高等学校校長を兼務され、学校法人駒沢大学理事および評議員の職にある。

先生は大変実直で正義感溢れる方であることはつとに知られている。それが先生の品位を高めて囲りの人びとの尊敬と信頼を集めている。また、学生指導についても熱心に当っておられたことはいうまでもない。それだけに前記のように先生にいろいろな役職がついて廻ってしまう結果になっているようだ。重責による精神的肉体的負荷が先生の研究を阻害したであろうことも十分推察されるのである。

残念ながら先生は社会学研究室を去られてしまうが、今後悠々自適の生活を送られるという話を仄聞しているところである。先生には健康に留意され、やり残された研究をおまとめになられることを期待する次第である。

<学歴>

昭和5年3月 長野県上田中学校卒業
昭和5年4月 松本高等学校文科甲類入学
昭和8年3月 同校卒業
昭和8年4月 東京帝国大学文学部印度哲学梵文学科入学
昭和11年3月 同校卒業

<職歴>

昭和15年 三重県立神戸中学校教諭
昭和16年 新京師範学校教授
昭和22年 東京都立第一高等女学校（現東京都立白鷗高等学校）教諭
昭和42年 東京都立京橋商業高等学校長
昭和45年 東京都立東高等学校長
昭和48年 駒沢大学文学部教授
現在に至る

<学外関係>

昭和24年、東京都学校図書館協議会副会長として、全国学校図書館協議会の設立に参画し、その後は全国協議会の理事として、学校図書館法（昭和28年9月制定）の法制化運動に、学校図書館向図書の選定事業に、学校図書館件名標目表の編集等に携わる。

<著書及び学術論文>

昭和25年10月 学校図書館基準—解説と運営— 時事通信社 共著
昭和28年11月 学校図書館資料の選択 学芸図書 共著
昭和29年9月 学校図書館件名標目表—高校用— 明治図書 共編
昭和29年11月 学校図書館の事務 明治図書 共著
昭和30年6月 件名目録の作り方 学校図書館協議会 共著
昭和32年3月 学校の図書館 牧書館 共訳
昭和32年9月 件名目録（学校図書館学講座）明治図書 共著
昭和41年3月 アメリカの学校図書館基準 学校図書館協議会 共訳
昭和50年2月 思考力を育てる教育めざす 教育新聞40号—44号 論文
昭和50年3月 学校図書館基準に欠けているもの 駒沢社会学研究 論文
昭和51年4月 図書委員活動の本質 学校図書館306号 論文
昭和53年12月 図書分類の周辺 駒大学園通信 論文
昭和54年3月 比較分類学の試み—NDCの教育とDCのEducation— 駒沢大学文学部研究紀要 論文
昭和58年3月 比較分類学の試み（II）駒沢大学文学部研究紀要 論文